

# 吹田の魅力を世界に発信！

4月13日～10月13日の184日間、**夢洲**(大阪市)で開催された大阪・関西万博。市は、同万博内で開催された大阪の魅力を発信するイベント、「大阪ウイーク～春・夏・秋～」に出演・出展しました。

大阪ウイークで行われた各イベントを振り返りながら、吹田の魅力を紹介します。

問シティプロモーション推進室(TEL6318・6371 FAX6384・1292)

## 大阪の祭！ ～EXPO2025 春の陣～

大阪府内各地から約40台のだんじり、やぐら、みこしなどが出展・実演しました。市からは、吹田だんじり祭実行委員会を代表して西奥町地車が出演し、実演では、お囃子で会場を盛り上げました。



### 市の地車

市内には7台のだんじりがあり、いずれも江戸時代に作られたもので、市の指定有形民俗文化財に指定しています。駒などの消耗部分以外は当時のままで、ほとんどのだんじりは現在も吹田だんじり祭で曳行しています。大阪府内でも珍しい、動く文化財です。

## 大阪の祭！ ～EXPO2025 真夏の陣～

大阪府内に伝わるさまざまな「盆踊り」の担い手が集結。山田地区権六おどり保存会や一般公募の市民、市内の大学生など約160人が参加し、山田権六おどりを披露しました。

### 山田権六おどり

山田地区で古くから踊り継がれてきた踊りで、市の地域無形民俗文化財に指定しています。踊りの由来は、宮大工の権六が、建築に携わった円照寺(山田東3)の見事な出来栄えに感動し、近くや遠くで手をかざしながら見入った仕草だと言われています。

## 地域の魅力発見ツアー ～大阪43市町村の見どころ～

地域の魅力発見ツアーは、5月、7月、9月に実施された、府内市町村の特色を体感できるイベント。7月には吹田くわいに関する展示やデジタル紙芝居、商品販売など、9月には障がい者の芸術として知られている「アール・ブリュット」の展示を行いました。



▲市による吹田くわいの展示



▲紙芝居作家の野澤佐和子さんによる口演



▲市内事業者の知己と関西大学による吹田くわいを使用した商品の販売

### 吹田くわい

吹田くわいは、なにわの伝統野菜の一つ。芽が出ることから“めでたい”野菜として、お正月のおせち料理などに使われます。他のくわいに比べて、小粒でやわらかく、甘味が強いのが特徴。江戸時代中期からの約200年間、京都御所に献上されていたとの記録もあります。



▲市内の障がい福祉サービス事業所「ネクスト」によるアート展示



吹ちゅ～ぶ  
再生リスト

市のだんじりや  
山田権六おどりは  
「吹ちゅ～ぶ」でも  
紹介中！